

学校教育の方針と重点

「めざす姿」

「志をもって心豊かに学び合い、私自身のために、そして、みんなのために行動できる。」

児童生徒（教職員）

方針

- ◇学校の教育目標の具現に徹する学校経営をする。
- ◇全ての子どもたちが、自己の力を最大限発揮して、学ぶ意義や喜びを実感する。
- ◇地域との関わりを大切にした「子どもが主役となる」活動を実施する。
- ◇いじめや問題行動の未然防止・早期発見に努め、早期対応を徹底する。
- ◇不登校の予兆への早期対応や、学校復帰・社会的自立に向けた支援や働きかけを充実する。

重点

①子どもたちが安全で安心して学ぶことができる学校の環境づくり

- *安心して学ぶことのできる環境の確保（羽島市児童生徒のいじめの防止等に関する条例に係る取組み/SC等を活用したSOSの出し方に関する教育/不登校傾向のある児童生徒への早期対応・適応指導教室新設やオンラインを活用した支援の充実/魅力ある学校づくり）
- *防災教育の推進（児童生徒を守りきる多様な「命を守る訓練」の実施）
- *安全指導の充実（羽島市自転車安全利用推進条例に基づく指導/通学路の安全点検）
- *教職員の働き方改革の推進（教職員研修の充実/ICTを活用した業務の効率化/休日部活動の地域移行）

②地域と家庭、学校が一体となって「生きる力」を育む教育の推進

- *コミュニティ・スクールを核とした地域とともにある学校づくりの推進（地域の実情に合わせた熟議の開催、連携協力体制づくり/家庭教育充実に向けた働きかけ）
- *情報教育の推進（情報活用能力の育成/情報モラル教育の充実/ICT研修会の開催）
- *新しい時代に必要となる資質・能力の育成（「個に応じた指導」と「協働的な学び」の推進/羽島子ども応援サポーターの配置）
- *道徳教育・人権教育の充実（家庭や地域と連携した道徳教育の推進/自己有用感を高められる学校づくりの推進）
- *体力づくりの推進（体力テストの結果に基づいた体力向上の取組み/チャレンジスポーツinぎふの取組み/学校と地域のスポーツクラブとの連携）
- *健康教育・食育の推進（様々な感染症への対応/口腔衛生にかかわる指導の充実/朝食の欠食率の抑制と共食の推進/健康アンケートの実施と指導）
- *小中一貫教育の推進（中学校区の特色を活かした小中一貫教育/義務教育9年間を見通した系統的な学習指導/小学校での教科担任制/継続的な生徒指導の充実）
- *幼保小連携の充実（互いの教育カリキュラムの理解と取組みの充実/学びの連続性に配慮した教育の実施）